

平成 24 年 11 月 6 日  
地域医療担当部地域医療課

## 練馬光が丘病院について

平成 24 年 4 月 1 日、日本大学医学部附属練馬光が丘病院を引き継ぎ、公益社団法人地域医療振興協会練馬光が丘病院が一般病床 342 床、20 診療科で開院してから半年が経過した。

練馬光が丘病院は、区との基本協定に基づき、4 つの重点医療として、救急医療、小児医療、周産期医療および災害時医療を充実させ、地域の中核病院として医療連携に努めている。

### 1 4 つの重点医療の現状

#### ( 1 ) 救急医療

4 月 1 日、救急告示医療機関、東京都指定二次救急医療機関の指定を受け、開院と同時に 24 時間 365 日、内科系・小児科・外科系の救急対応を開始した。

また、8 月に ICU( 集中治療室 ) の改修工事を終え、より重症な患者も受け入れている。さらに、救急室を拡張し、救急患者の受け入れ体制を充実した。

#### ( 2 ) 小児医療

休日や時間外の急病に備えるために、24 時間 365 日の小児救急対応を行っている。また、分娩時には、小児科の医師による新生児の診察、処置などの対応を行っている。

#### ( 3 ) 周産期医療

9 月に産婦人科病棟がオープンし、分娩を開始した。LDR 室の新設により、安心できる分娩環境と、赤ちゃんと快適に過ごせる療養環境を整えた。

LDR ( Labor Delivery Recovery ) とは、陣痛、出産、回復の期間を一つの部屋で過ごすシステム。部屋の移動がなく、慣れた部屋でリラックスして出産に臨めるので、母体への負担が軽くなる。

#### ( 4 ) 災害時医療

東京都災害拠点病院の指定を受け、練馬区災害医療運営連絡会に参加するなど、災害時の医療救護体制の整備に努めている。また、病院の近隣に職員宿舎を確保し、緊急時にも医療従事職員が速やかに出勤できる体制を構築している。

### 2 利用状況

別紙 1 のとおり

### 3 医師・看護師の体制

10月1日現在の医師数は常勤71人、非常勤51人である。また、看護職員数は常勤179人、非常勤5人である。今後、患者数増加に備えるとともに、看護体制を充実するため増員を予定している。

### 4 地域連携構築のための取り組み

別紙2のとおり